

作って遊ぼう！

工作モルック

モルックとは？

フィンランド発祥のスポーツ。木の棒（モルック）を投げて、12本の棒（スキttl）を倒して得点するゲームです。

ルール

- ① スキttlを図のように並べます。
- ② 2～3m離れたところにラインを引きます。
- ③ ライン手前からモルックを投げてスキttlを倒します。
※投げるときにラインを踏んだり超えたりすることを「フォールト」といい、0点に。
- ④ 完全に倒れてない（重なっていて地面や床についていない）ものは数えない。
- ⑤ 2投目以降、倒れたスキttlは転がった位置に立てて、ゲームを続ける。
- ⑥ 3回連続で1本も倒せなかったら失格。



【図】スキttlの並べ方

得点の計算方法

- ① 1本しか倒れなかったら、倒れたスキttlに書かれている数字が得点。
- ② 2本以上倒れたら、倒れた本数が得点。
- ③ 50点ピッタリになったら勝ち！
※50点をオーバーしたら、25点からやり直し。

ルール変更もOK！～アレンジ案～

- ◆ 投げる位置は年齢等に応じて何mでもOK！
- ◆ 50点でなくても、点数設定は何点でもOK！
- ◆ フォールトなしでもOK！



作り方

- ① 紙コップを2つ、飲み口を合わせるようにして持つ。
- ② 飲み口の周りにビニールテープを1周巻き付ける。ビニールテープは少し引っ張りながら貼りつけるときれいに仕上がる。
- ③ 1～12の数字を書く。
- ④ 新聞紙を丸めてガムテープ等を巻き付ける。